

【水産食品科】水産海洋基礎で DIG 実習を行いました。

6月24日(金)の水産海洋基礎の授業は強風のため、海に出ることができず、陸上でDIG実習を行いました。DIG(災害図上訓練)とは、災害時を想定して地図を眺め、危険な場所や助けになる場所などを探すトレーニングです。

一年生が毎週実習を行う長井実習所は海に面しており、地震発生時には津波の被害も想定しなければなりません。もし、今地震が起きたら・・・など自身が災害時にどのように行動するべきか考える時間にもなりました。地図上で長井の土地の理解を深めた後は、ソレイユの丘まで散策し、自分たちの目で地図上には載っていない危険や有用施設などを確認しました。

ソレイユの丘からの帰り道は、一度海岸沿いを歩き、断層など地質的な特徴を学びました。

① 教室で災害をイメージしたDIG実習



② いよいよフィールドワーク



③ 津波警報が出たら長井小学校まで避難です



④ ソレイユの丘で休憩し、海岸へ

